

2020年8月24日

チーム代表者 各位

東村山市サッカー協会
感染症対策責任者 櫻井和雄

チーム所属選手、指導者、チーム役員から陽性判定者が出た場合のチーム活動

一人の陽性判定者が出た場合、チーム全体としてどうとらえるか？

チームによっては複数のカテゴリーを抱えているチームがあります。この場合は一般、シニア、ジュニアユース、少年、女子チーム、ママさん等カテゴリー別に練習場所、練習曜日、時間など、活動が明確に区別されている場合には、陽性判定者が発生したカテゴリーのみが活動休止とする。

少年部では学年ごとに活動している場合がおおいので原則として学年ごとの対応とする、しかし、指導者が学年をまたいで指導されたり、学年にとらわれずいろんな学年が混在して練習することが多い場合にはチーム全体の活動を休止する。

個人の場合

選手の場合

本人、陽性判定後2週間の活動休止

濃厚接触者【過去2週間の間に活動を共にした同カテゴリー（学年）の選手及び帯同したことのある他カテゴリー（他学年）の選手】はPCR検査、陽性陰性にかかわらず2週間活動休止

指導者、チーム役員

本人、陽性判定後2週間の活動休止

濃厚接触者【過去2週間の間に指導した担当カテゴリー（学年）の選手及び関わりのある指導者、チーム役員】は全員PCR検査、陽性陰性にかかわらず2週間活動休止

チームとして

当該カテゴリー（学年）及び活動を共にしたことのある他カテゴリー（他学年）は2週間の活動休止

上記を除くカテゴリー（学年）は活動が区分けされている場合に限り活動可能

市民大会

大会参加の最終確認（抽選会等）前或いは済ませてから陽性判定者が出た場合は、休止期間中に試合初日を迎える場合には棄権とする。大会途中で陽性判定者が出た場合にはその時点で棄権とする。いずれも原則として組み合わせは変更しない。不戦敗とする。

陽性判定者が出た場合

* 本人および濃厚接触者の特定と対応、隔離。

* クラスター発生の無いことが確認出来るまで 学年やグループ関係者の活動休止(概ね2週間)

* 万が一感染が発生した場合には、個人情報 の取り扱いに注意し対応する

東京都少年サッカー連盟
新型コロナウイルス感染症対策 トレーニング再開に向けたガイドライン